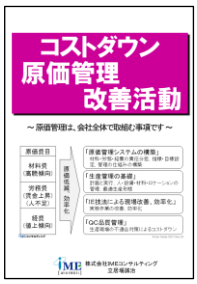
公開(社内)研修プログラム［普通版・実践版］

『原価管理とコストダウン活動』



■外部環境の変化で コストはあがっている

物価、為替レート等に起因する原材料費・燃料費・その他経費の増加や
技術の進化、トレンドの変化等による受注の多品種小量化、短納期化、短命化などの変化があります。

社会の変化、受注の変化･･･多品種小量 短納期化
放っておけば、原価は上がる
利益確保･･･原価の管理･改善活動が必要！！

■原価管理

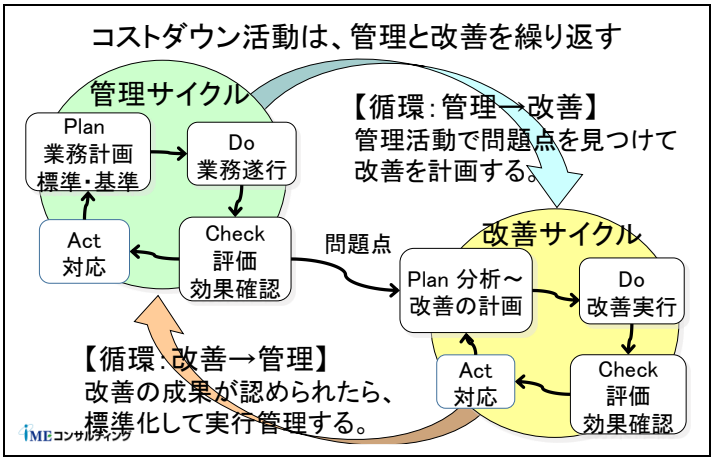
原価を対象として管理するには、材料費・加工費(労務費・経費)にかかわるロス・問題点を見つけて、
対処することが必要です。

■コストダウン活動

コストダウンは、組織管理の役割分担に応じた原価責任を負い、指標を決め目標を設定して**「管理・改善」**を繰返す事が必要です。

■管理は機能している？

管理者やリーダーが、管理や指導・監督をしていない会社･･･が、多く見られます。
改善をしても元に戻る、効率が上がらない、不良が減らない、失敗や間違いが多い等の現象は管理や指導・監督不備の典型です。
「管理不備が大きな問題」



■研修のねらい

研修では、まず管理をすることの重要性を学んでいただきます。
そのうえで、原価管理の基礎の理解、管理の仕組み、ロスの発見と改善の考え方等について学び、
自社の管理と対策について検討出来るように構成しております。　。

■研修の内容

主対象	カリキュラム	内容	所要時間
責任者層 (部長、工場長) 管理層 生産管理	・利益と原価の考え方 ・原価管理・改善の方向性 ・材料費管理・改善の仕組み ・加工費管理・改善の仕組み ・改善の考え方 ・管理の問題 ・ヒューマンエラー対策 ・機械化・自動化と人の問題 ・隠れたコストアップ要因 実践版 【自社診断演習】	材料費・労務費・経費等、原価の構成の理解 狙いは材料 or 労務費？ どこをどの程度 CD？ 材料の単価・消費量の管理・改善の仕組み 労務費・経費の構成、人と設備の管理・改善 改善活動の手順、分析技法、改善案の発想法 主に加工費の実施効率ロスの管理・対応・予防 多くの原価ロスはヒューマンエラーが原因→対策 人と機械の最適組合せ、機械のサイレントキラー化防止 技術・受注の変化、品質コスト他の原価要因 (3days 版で実施) 各章内容の自社診断演習	普通版　2days 実践版　3days 実践版は、普通版のカリキュラムに自社演習等を付加するものです 普通版では演習の代わりに質疑応答を行います (ご相談によります) (1day＝6h)

IME [aiemú:]
株式会社 IMEコンサルティング
東京都大田区蒲田
HP　：http://www.ime-net.com
活動情報：「Facebook」：「X」
[お問合せ]

© Seiji Tateiba 2025 Tokyo jp.